

令和 7 年度埼玉親善大使レポート

(7 月 22 日～8 月 6 日)

高橋莉依

1. はじめに

この度令和 7 年度埼玉県親善大使としてクイーンズランド州高校生スカラシッププログラムに参加させて頂いた高校 2 年の高橋莉依です。まず、私にこのような素敵な体験をさせてくださった関係者の方々に感謝をしたいです。ありがとうございます。両親や友達と離れ異国での短期留学をすることが初めてだった私は、とても緊張していましたが、5 人と一緒に行けてほんとに楽しかったです。

2. Yeppoon State High School (YSHS)での様子

高校では、1 日ごとに一緒に授業を受ける buddy の子が違う為 1 人 1 人の特徴を知ることができました。授業は 70 分制で日本のように 1 時間ごとの授業に休み時間はありません。とても忙しいですが、先生の話が面白いので 1 日早く終わった気がします。私が 1 番思い出深い授業は日本語の授業です。この体験は YSHS で授業を受けた人にしか味わうことができないと私は思います。日本とオーストラリアの文化を感じる事ができる経験の 1 つです。また、AM ブレイクと PM ブレイクという 40 分と 30 分の長い休憩があり buddy の子やその子の友達と英語で日本についてや

家族構成、K-pop アイドルについてなど休憩時間があつという間になるほどたくさん話しました。私がお世話になった YSHS の生徒の子達はみんな日本語授業を受けていて、日本の事を話してくれました。

ある日は BBQ をしに Mt HEY に行く前、みんなでマクドナルドに行ってアイスや



ポテトを買い車の中で楽しく食べました。終わりが近づいていた日だったけれど、さらに仲が深まった1日でした。

3. 埼玉親善大使として行った事

私達は、YSHS や Emu Park State School (小学校)にて埼玉県についての PR スライドを作り発表をしました。日本の高校生の放課後や有名なアニメ、埼玉県の有名な食べ物、武道とたくさんの生徒の子達が真剣に聞いてくれて嬉しかったです。小学校ではクイズもしました。クイズも小学生の子達に楽しんでもらえたのかなと思っています。

4. ホームステイ先

私が 2 週間お世話になった家族は、ファザーとマザーとブラジルからの留学生の 3 人でした。クイーンズランド州に来て初日に 3 人が学校まで迎えに来てくれ、緊張していた私をファザーとマザーが抱きしめてくれ、大丈夫だよ。と声をかけてくれました。そのあとは、家の中を紹介してくれ夕食にはラザニアを作ってくれました。



このラザニアがとても美味しかったです。また、その週の終わりの日曜日には山に登り、山頂でピクニックをしました。景色も食べ物も最高でした。次の週からは、だんだん緊張がほぐれていてブラジルの子とゲームをしました。休みの日には、いろいろな場所に連れて行ってくれて楽しかったです。

5.まとめ

約 2 週間の長いような短い貴重な高校生短期留学ができた事、オーストラリアでしか体験できない事などたくさん学ぶというこれまで経験してこれなかった夢が実現できて本当に嬉しかったです。私はこの留学を経て、オーストラリアの全ての皆さんに自然

を大事にしていること、コアラやカンガルーが大好きなこと、水を使う時は短時間、いつでもどこでもフレンドリーに接してくれることなど、まだまだたくさん思い出があります。また、一緒に住んでいたブラジルの留学生もオーストラリアがとても楽しいと話していました。ほんとにその通りで、オーストラリアは私の心を癒してくれる素晴らしい国です。私が大人になって海外旅行に行くとなったら必ずオーストラリアを選択するでしょう。ほんとに充実した 15 日間でした。私をこのプログラムに参加をさせてください本当にありがとうございました。来年、埼玉親善大使に選ばれた 6 名の皆さん、オーストラリアでの短期留学に臆することなく、充実した時間を過ごされることを願っています。